Japan Innovation Challenge 事前説明会

2019年7月5日

連続テレビ小説

なつぞら

上士幌町の紹介

かみしほろちょう
上士幌町

面積 700㎢ ＞ 東京23区 620㎢

人口 5,000人 ≪ 牛 40,000頭

東京～上士幌町アクセス

パターン①

【飛行機】羽田空港～とかち帯広空港　約１時間３０分
【レンタカー】とかち帯広空港～上士幌町　約１時間２０分

パターン②

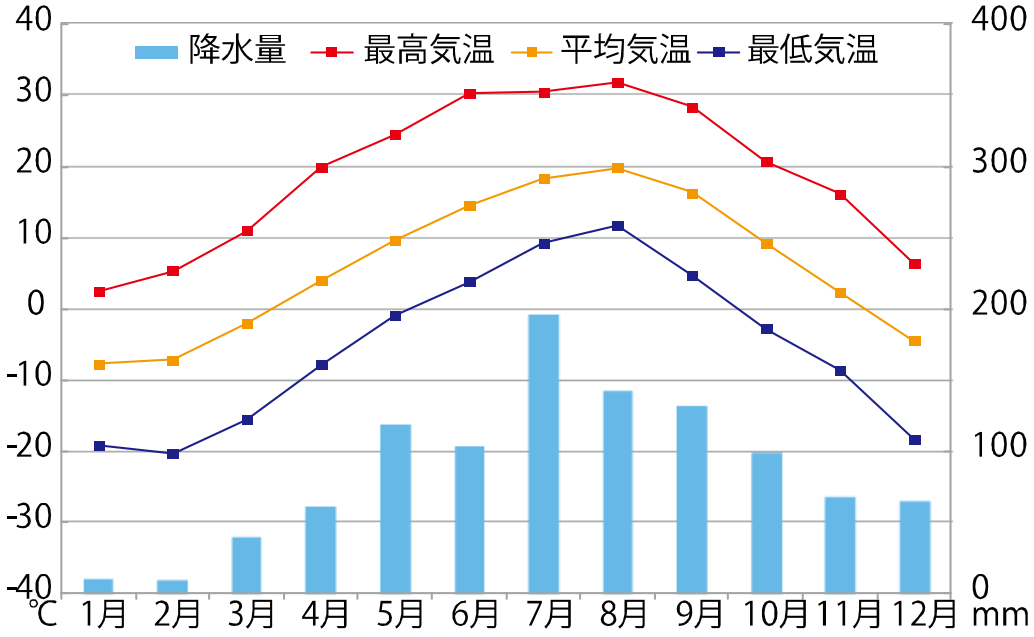
【飛行機】羽田空港～新千歳空港　約１時間２０分
【レンタカー】新千歳空港～上士幌町　約２時間３０分

パターン③

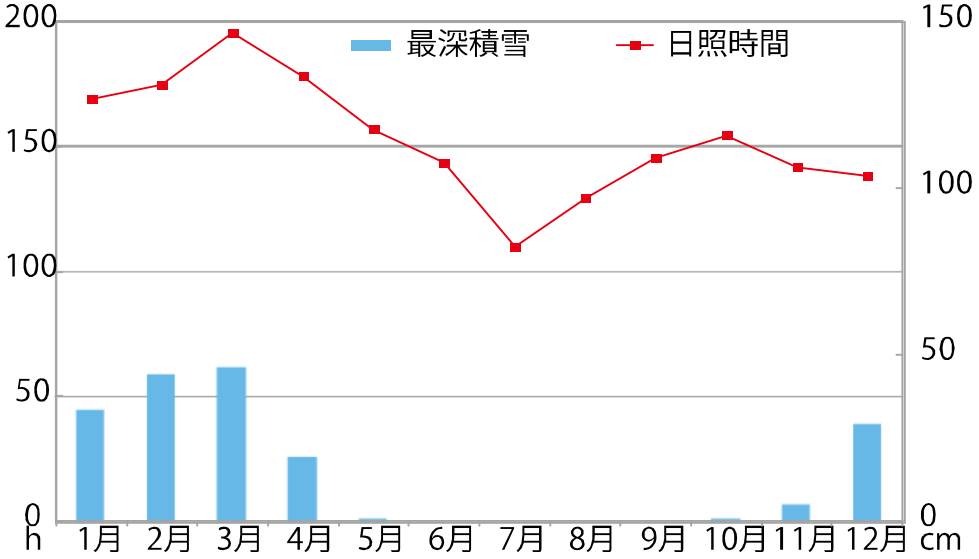
【フェリー】大洗港～苫小牧港　約１９時間
【レンタカー】苫小牧港～上士幌町　約３時間

上士幌町の気候

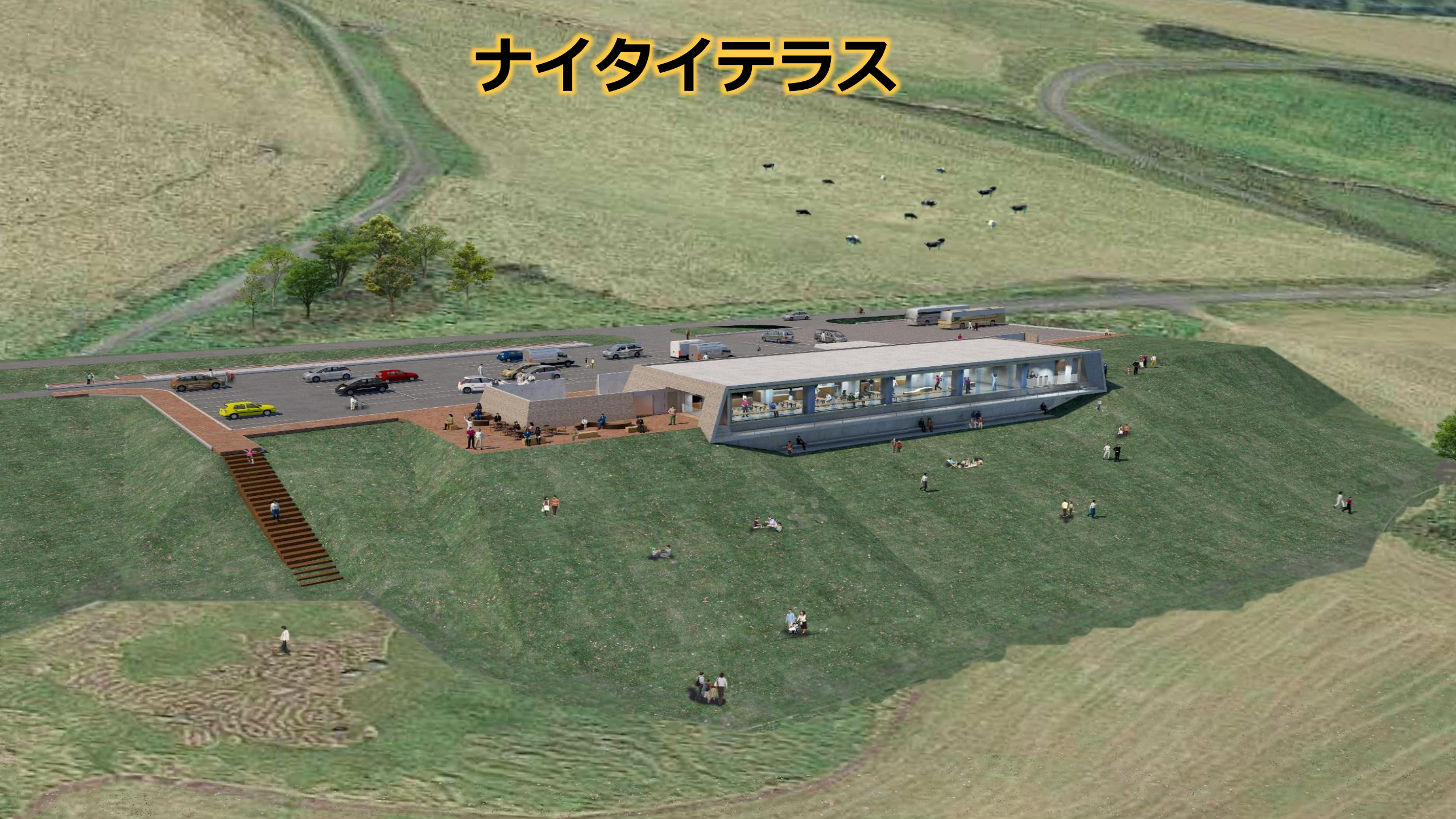
降水量と気温



最深積雪量と日照時間



ナイタイテラス



TICKET MACHINE
券売機

IT'S Green WORLD
NAITAI TERRACE
THE LARGEST IN JAPAN
1700
HECTARES
KAMISHIHORO
NAITAI
HOKKAIDO
TOKACHI
SOFTCREAM
NAITAI
CAFE
YUMMY
LUNCH PLATE
HAMBURGER
COFFEE
Thank you!!

UKABIRAKAN KANKO HOTEL
since1945
糠平館
観光ホテル
糠平館
観光ホテル
NUKABIRAKAN KANKO HOTEL

実行委員会、大会参加者、地元町民による

ウェルカムパーティー開催！！

上士幌町内交通公園交流施設にて

10月８日(火)17時～ を予定

・十勝ナイタイ和牛

・十勝ハーブ牛

・旬の野菜　ｅｔｃ.

観光施設への最適なMaaS

利用者

経路検索・予約

徒歩

十勝バス
拓殖バス

カーシェアリング

レンタサイクル

タクシー

上士幌MaaS

上士幌町交通ターミナルを拠点とした
交通手段の手配サービス

ナイタイテラスなど
町内の観光地へ

利用した移動距離・手段に応じた インセンティブ付与機能

徒歩	×10pt
十勝バス 拓殖バス	×3pt
レンタサイクル	×5pt
カーシェアリング	×2pt
タクシー	×1pt

ポイントは町内の経済活性化に付与

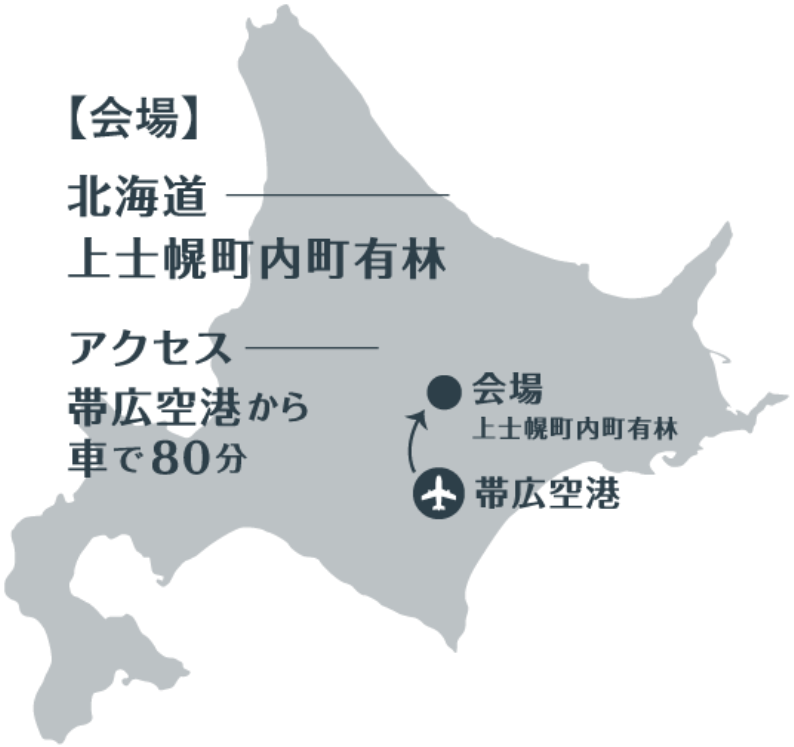
2019年
10月9日(水)~11日(金)

10:00~17:00(日没)

【会場】

北海道
上士幌町内町有林

アクセス
帯広空港から
車で80分



MISSION 1
発見

山中に設置されたマネキンを発見し、位置情報と写真を取得する。

賞金 300万円

期間中達成チームで分配

MISSION 2
駆付

重さ約 3kg の筒状のレスキューキットをマネキンの周囲まで運ぶ。

賞金 200万円

期間中達成チームで分配

MISSION 3
救助

マネキンを救助し指定の場所まで搬送する。

賞金 2,000万円

期間中達成チームで分配

MISSION

発見 1

山中に設置されたマネキンを発見し、位置情報と写真を取得する。

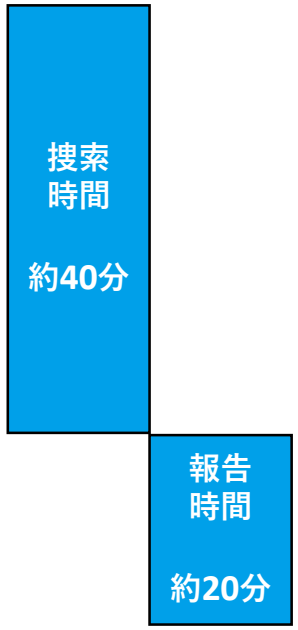
賞金 300万円

期間中達成チームで分配

■08:00~　準備開始

■10:00~　競技開始

<グループA>
約4チーム



■課題達成基準

①位置座標の誤差±30m

②マネキンの写真

最終報告を審査

チーム数を考慮して競技時間を決定

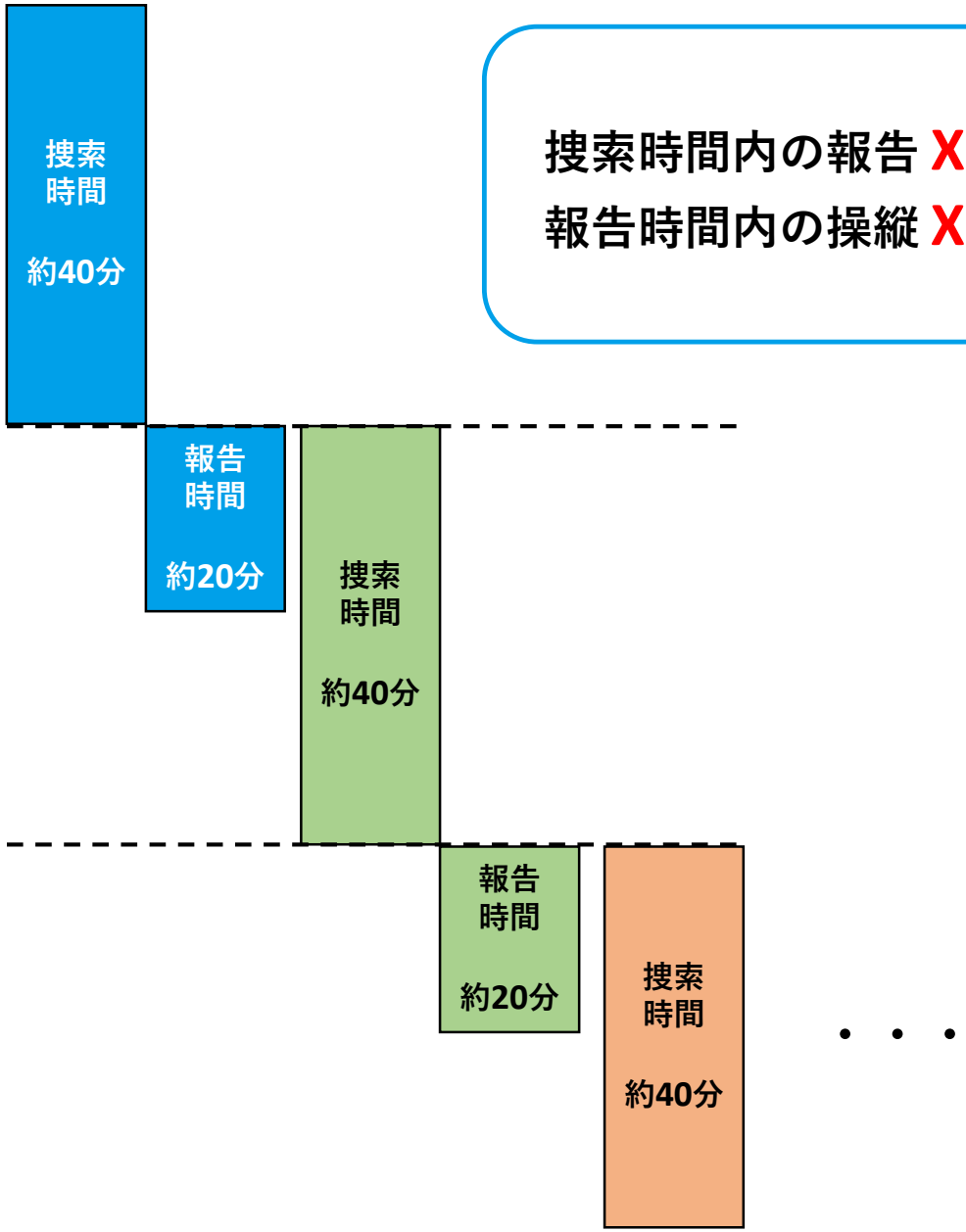
MISSION

発見 1

山中に設置されたマネキンを発見し、位置情報と写真を取得する。

賞金 300万円

期間中達成チームで分配



捜索時間内の報告 X

報告時間内の操縦 X

MISSION

発見 1

山中に設置されたマネキンを発見し、位置情報と写真を取得する。

賞金 300万円

期間中達成チームで分配

マネキンの仕様	
素材	ウレタン
全長	約160cm
音声	リピート再生
動き	周期的に手を振る

MISSION

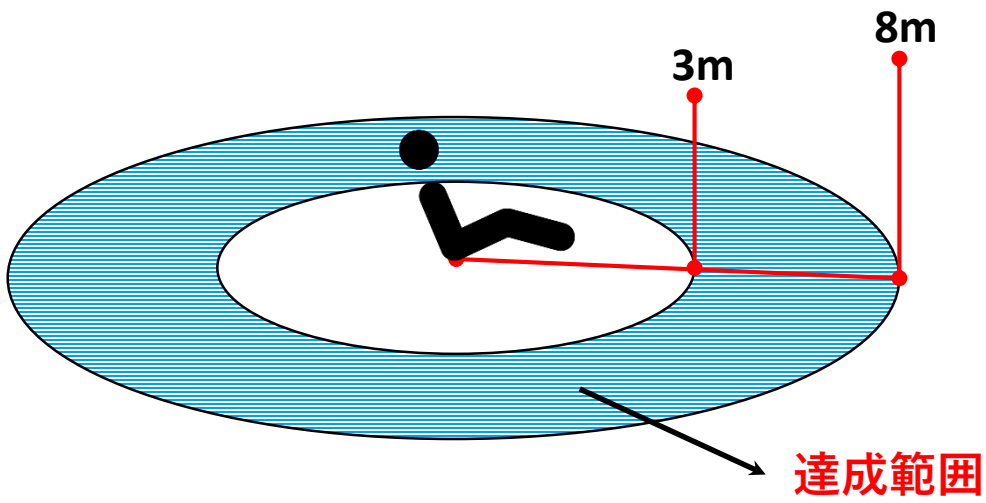
駆付 2

重さ約 3kg の筒状のレスキューキットをマネキンの周囲まで運ぶ。

賞金 200万円

期間中達成チームで分配

■1チームの競技時間は約20分
■マネキンの位置情報は全チームに公開



■課題達成基準
①キットが範囲内にある
②キットが破損していない
③マネキンにキットを当ててていない

チーム数を考慮して競技時間を決定

MISSION

駆付 2

重さ約 3kg の筒状のレスキューキットをマネキンの周囲まで運ぶ。

賞金 200万円

期間中達成チームで分配

レスキューキットの仕様	
素材	木製
サイズ	直径・高さ 約20cm
重量	約3kg

MISSION

救助 3

マネキンを救助し指定の場所まで搬送する。

賞金 2,000万円

期間中達成チームで分配

■課題3「救助」用のマネキンを設置
■その位置座標は、コンテスト開始と同時に全チームに公開
■競技時間は約5時間

■課題達成基準
①スタートエリアまでに搬送
②マネキンの受ける衝撃が2G未満

MISSION

救助 3

マネキンを救助し指定の場所まで搬送する。

賞金 2,000万円

期間中達成チームで分配

マネキンの仕様	
全長	約160cm
音声	リピート再生
動き	手は振らない
重量	約50kg

■期間中達成チームで分配
■課題ごとに各チームが獲得したポイントに比例して賞金を付与

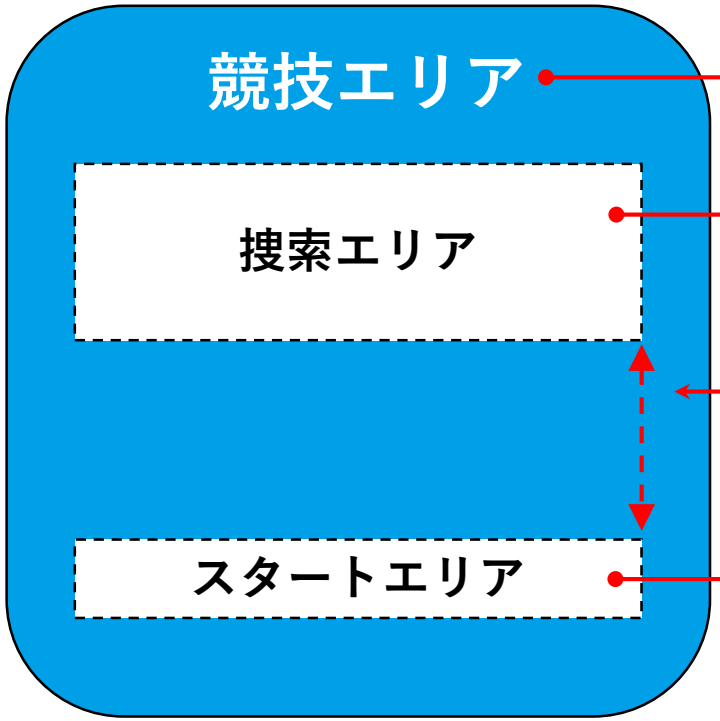
ポイントの獲得基準		
必須条件	課題達成	50ポイント
	課題達成までに無事故*	+50ポイント

例）課題1「発見」(賞金300万円)
チームA 100ポイント(2回)・・・100万円
チームB 200ポイント(2回)・・・200万円

*無事故とは、チームが「安全規定」を守り、紛失・墜落等なく帰還すること

■あらゆる事故発生の3日以内に事故報告書を提出
■不注意な行為、または不注意による事故が2回
⇒すべての記録無効＋コンテスト報告書に掲載

不注意とは
(1) 停止していないロボットを手でつかむ
(2) ヘルメット未着用
(3) 許可のない時間または場所での操縦
(4) その他、安全に悪影響を与えると
　　実行委員会が判断する行為



ロボットの活動範囲

遭難者に見立てたマネキンが
設置される場所。

2km ～ 4km

ロボットの競技開始、終了地点。
本部や各チームの待機場所を含む。

競技エリアの詳細は後程公開

■マネキンは捜索エリア内に設置(毎日変更)

■捜索エリア内への立ち入り禁止

■ロボットの操作はスタートエリアで実施

■ロボットは競技エリア内にとどまる

■競技エリアを超えたロボットは主催者が回収

■1チーム2台まで

■原価制限　　X

■有線・無線
　手動・自動　　O

■タグ

■競技開始前検査

■人に怪我や事故の恐れがある場合

■自然災害(大雨や強風等)が発生した場合

■危険であると実行委員会が判断した場合

■2019年8月30日(金)　昼12:00まで

1

参加申し込み

コンテスト公式ホームページにて受付

■https://www.innovation-challenge.jp/

2

企画書提出

課題達成に向けた企画と安全対策を記載

■7月22日からテンプレート公開予定

■企画書の内容をもとに主催者が国土交通省航空局に許可を申請

■参加費　なし

■経費　自己負担

■動産保険　1万5千円補助

7月	22日 企画書 テンプレート公開
8月	6日 マネキン・キット 貸出開始 30日 ~12:00 参加申込・企画書提出 締切
9月	
10月	8日 歓迎式 9日 コンテスト実施 12日 閉会式